長崎県「高等学校発達障害等生徒支援推進事業」研究指定校発表

「校内における特別支援教育体制の取組」研究の成果

主な取組	成果
（１）全職員で、組織的に取り組むということ	「意識の向上」
（２）教室環境の整備（掲示ルール等）【Ｇ１】 （３）分かりやすい授業の重点取組【Ｇ１】	「ユニバーサルなデザイン」 「ユニバーサルな指導法」
（４）ＣＳＥプログラムの導入【Ｇ２】 →個に応じた進路指導 （面接・書類記入・職場体験）	「社会性の支援」 「よりよい進路の実現」
（５）就労支援に関する進路指導の見直し【Ｇ２】	「早期からの就労支援」
（６）学びなおしの推進【Ｇ２】	「カリキュラムの改善」
（６）個別の教育支援計画等の導入【Ｇ３】	「支援計画に基づく連携体制」
（７）事例別の体系的な連携や支援【Ｇ３】	「迅速な専門機関連携体制」
（８）チェックリスト導入【全体】	「多面的な生徒把握の検討」
（９）職員研修の拡大【全体】	「教育観の変化」 「職員の視野の拡大」
（10）何かあったら全職員で対応する力【全体】	「職員の対応力の向上」

「G1」：特別支援教育研究会グループ１、「G2」：特別支援教育研究会グループ２、
「G3」：特別支援教育研究会グループ３
「CSE」：コミュニケーション・スキルアップのためのエクササイズ